



How to start! **CARBON NEUTRAL**

エネルギーソリューション事業

～地球の未来とお客様の未来に向けて～

カーボンニュートラルのご提案



Suzuyo

鈴与商事株式会社

鈴与グループのご紹介



鈴与グループは、鈴与、鈴与商事、鈴与建設、鈴与自動車運送の4社を中心に、7つの事業を展開してまいりました。その結果、個性あふれる約140社が集うグループに成長しました。

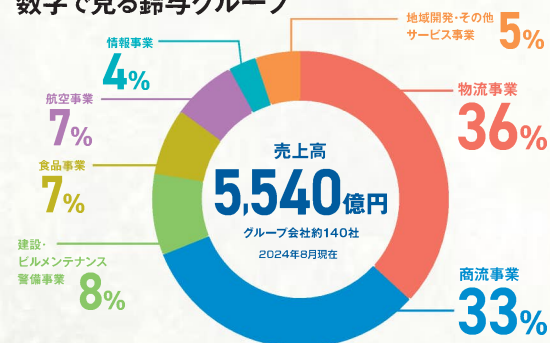
会社概要

社名 鈴与株式会社
 所在地 静岡県静岡市清水区入船町11-1
 創業 1801年(享和元年)
 資本金 10億円
 代表者 代表取締役会長 鈴木与平(8代目)
 代表取締役社長 鈴木健一郎

主要グループ会社

物流 / 鈴与、鈴与自動車運送、鈴与カーゴネット
 商流 / 鈴与商事、イワタ、鈴与ホームパル、鈴与レンタカー
 建設 / 鈴与建設、静岡ビルサービス、鈴与リニューアル
 食品 / エスエスケイフーズ、清水食品、モンマルシェ
 情報 / 鈴与シンワート、鈴与システムテクノロジー
 航空 / フジドリームエアラインズ(FDA)
 地域開発他 / 鈴与ホールディングス
 他グループ計 約140社

数字で見る鈴与グループ



物流事業



航空事業



商流事業



情報事業



建設・ビルメンテナンス・警備事業



食品事業



地域開発・その他のサービス事業



鈴与商事のご紹介 みつける・みがく・つたえる

安心と快適な未来をつくる。鈴与商事がエネルギー供給から生活環境の改善まで、お客様のニーズに合わせて、丁寧に支えるサービスを提供します。

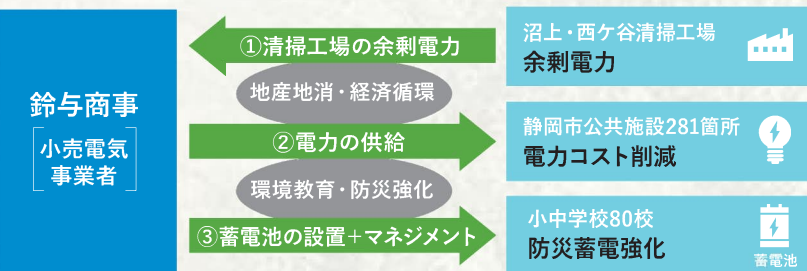
清水港メガソーラー



鈴与菊川バイオガスプラント



静岡市エネルギーの地産地消事業



カーボンニュートラル宣言

「共生」を標榜する当社は、社会的責任を果たし、お客様から選ばれ続ける企業となるために、「カーボンニュートラル宣言」を表明いたしました。

目標 **2050年度 カーボンニュートラル**

中間目標

2030年度 **70%削減** (当社2021年度比)

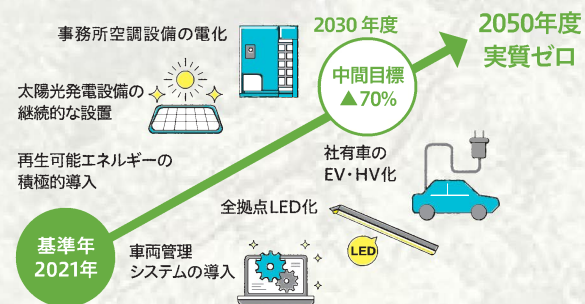
2023年度実績

48%削減 (当社2021年度比)

※自社の事業活動における直接的、かつ、間接的な温室効果ガス排出量 (Scope1、Scope2相当)

施策のロードマップ

具体的な施策として、社有車のHV・EV化及び車両管理システムの導入、空調・照明設備の省エネ・電化、再生可能エネルギーの積極導入を進めてまいります。



会社概要

社名 鈴与商事株式会社

設立 1990年

代表者 代表取締役社長 伊藤 正彦

従業員 542人 商流Gr:1,730人 (2024年12月)

所在地 静岡県静岡市葵区栄町1-3

資本金 20億円

売上高 1,343億円 (2024年8月期)

拠点数 国内19ヶ所 (2025年4月)

鈴与商事の事業紹介 5つの事業で、お客様の抱える課題を解決します

お客様満足を追求する対応方針

- 1.当社は、豊富な経験と専門知識を活かし、お客様の課題に最適な解決策を提供します。
- 2.“迅速”かつ“丁寧”な対応を心掛け、“Face to Face”でお客様をサポートします。
- 3.地域に密着した長年の信頼関係をもとに、お客様一人一人のニーズにきめ細かく対応します。

- 建材**
- 生コン・セメント
 - 地盤改良材
 - アスファルト
 - 外構補修工事等

- 産業燃料**
- ガソリン・灯油・軽油・重油
 - LPG
 - バイオ燃料
 - 社有車給油
 - 潤滑油・洗浄剤 (国内・ベトナム・タイ・中国)

- エネルギーシステム**
- 省エネ・脱炭素サポート
 - 空調・照明・ボイラ他 (高効率機器)
 - BCP関連機器
 - エネルギーサービス

- 電力**
- 電力販売 (高圧、特別高圧)
 - 再エネ電気
 - CO2フリー電気
 - オフサイトPPA

- 太陽光**
- 太陽光発電システム
 - ・ PPA (第3者保有モデル)
 - ・ 自己保有型
 - 蓄電池システム

鈴与商事は、
お客様の事業活動を
支えるための、
多岐に渡る商材・サービスを
提供しています。

化学品事業

- 化学品**
- 工業薬品
 - 物流資材・包装資材
 - 乾燥剤
 - 海外トレーディング
 - 合成樹脂原料

DX事業

- DX**
- 業務DXサポート (ITツール導入支援/補助金活用支援)
 - デジタル複合機
 - セキュリティ対策

FA事業

- FA**
- 産業用・協働ロボット
 - AGV
 - IoT(データ収集、見える化)
 - AI (画像検査)
 - FA機器・制御システム

Corporate sales department

関連事業ご紹介



鈴与エコプロダクツ株式会社

〒437-0005 静岡県袋井市見取1924-53 TEL 0538-49-4040

「もったいない」と「きれいに」を「かたち」にすることを使命としてポリ容器の回収・洗浄を行う容器リユース事業を展開し、廃棄物やCO₂の削減により、限りある資源の有効利用、そしてかけがえない地球環境のため、「循環型社会」の形成に貢献します。



株式会社巴商会

巴ボイラ

〒105-0022 東京都港区海岸2丁目1番16号 TEL 03-6665-8626

快適環境創造企業として、全国ネットワークにて業務用の温水機、乾燥機、遠赤ヒータ等の販売・レンタル・メンテナンスサービスを展開。製品は自社工場にて製造し、燃焼研究・技術開発に取り組んでいます。SDGsへの対応等、省エネ・CO₂削減への取り組みが不可欠になっている中、再生可能エネルギー燃料の利用やサーキュラーエコノミーを実現する新しいバイオマスボイラの開発を進めています。



ボイラ
温水機



バイオマス
ボイラ



衣類乾燥機

ベルファーム株式会社



〒439-0037 静岡県菊川市西方4200番地 TEL 0537-35-8877

静岡県菊川市にある国内有数の規模を誇る太陽光利用型植物工場で自社ブランド『あかのみトマト』を生産し、国際認証「グローバルG.A.P.」をトマト農場で県内初取得。加工場を併設し、トマトジュースなども製造しています。



(発電規模120kW)

※想定発電量は
約1,051千kWh/年
(一般家庭200世帯分の
年間使用量に相当)



■鈴与菊川バイオガスプラントは、ベルファームや地域から排出される有機性廃棄物を発電の原料として活用し、資源循環型社会の形成を目指しています。



鈴与レンタカー株式会社

〒420-0859 静岡県静岡市葵区栄町1番地の3 TEL 054-275-2011

静岡を中心とした東海エリア及び関東・甲信にオリックスレンタカー39店舗を展開。また、149カ所のサービスステーションに加えて3カ所のカーシェアステーションを擁し、多様なニーズにお応えします。法人様向けに、レンタカー・カーシェアを活用した業務効率化とコスト削減、EVで脱炭素化・EV解決メニューをご用意しております。発電によるBCP対策など、さまざまな課題解決メニューをご用意しております。



カーボンニュートラルに向けた取り組みをご提案いたします。

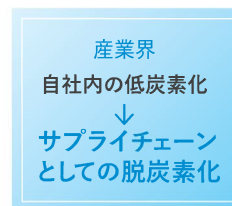
カーボンニュートラル対応の必要性 ～経済を取り巻く環境の変化～

気候変動対策と整合したビジネス戦略が国際的な競争力の前提条件となりつつあり、特定の産業界や企業において対策せざるを得ない状況になってきています。



【具体例】東京証券取引所が定める上場企業向けコーポレートガバナンス・コードの2021年6月改訂において、「サステナビリティ課題への積極的・能動的な対応」の文言が追加されました。またプライム市場の上場企業にはTCFD*の提言に基づく情報開示を求める方針となっています。

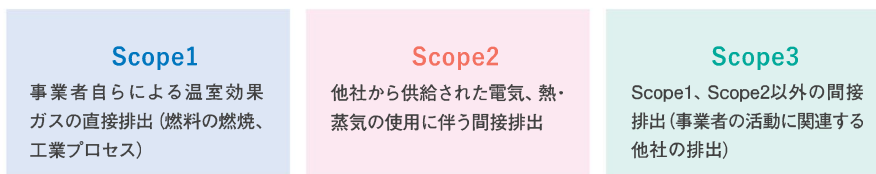
※TCFDとは「気候関連財務情報開示タスクフォース」の略称で、気候変動が企業にもたらす財政面への影響の情報開示を企業へ促すことを目的として設置された組織



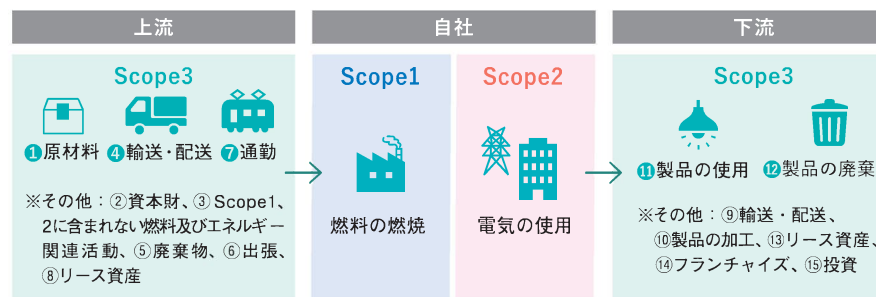
【具体例】自動車業界においては、サプライチェーン全体での温室効果ガス排出量削減のため、大手自動車メーカーが主要部品サプライヤーに対して、製造工程で排出するCO₂を2035年にゼロとすることを求めています。

サプライチェーン排出量とは

事業者自らの排出量だけでなく、事業活動に関係するあらゆる排出を合計した排出量を指します。つまり、原材料調達・製造・物流・販売・廃棄など、一連の流れ全体から発生する温室効果ガス排出量のことです。



GHGプロトコル (Greenhouse Gas Protocol) のScope3基準では、Scope3を15のカテゴリに分類します。



サプライチェーン排出量
= Scope1排出量 + Scope2排出量 + Scope3排出量

カーボンフットプリント(CFP)とは

製品やサービスの原材料調達から廃棄、リサイクルに至るまでのライフサイクル全体を通して排出される温室効果ガスの排出量をCO₂排出量に換算し、製品に表示された数値もしくはそれを表示する仕組みです。

近年の気候変動問題への関心の高まりを踏まえ、企業を取り巻く多様なステークホルダーが、さまざまな目的からCFPを企業に要請し始めており、CFPは企業の競争力を左右するものになりつつあります。

出典：「サプライチェーン排出量」(環境省)
https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply_chain/gvc/files/SC_syousai_01_20230301.pdf

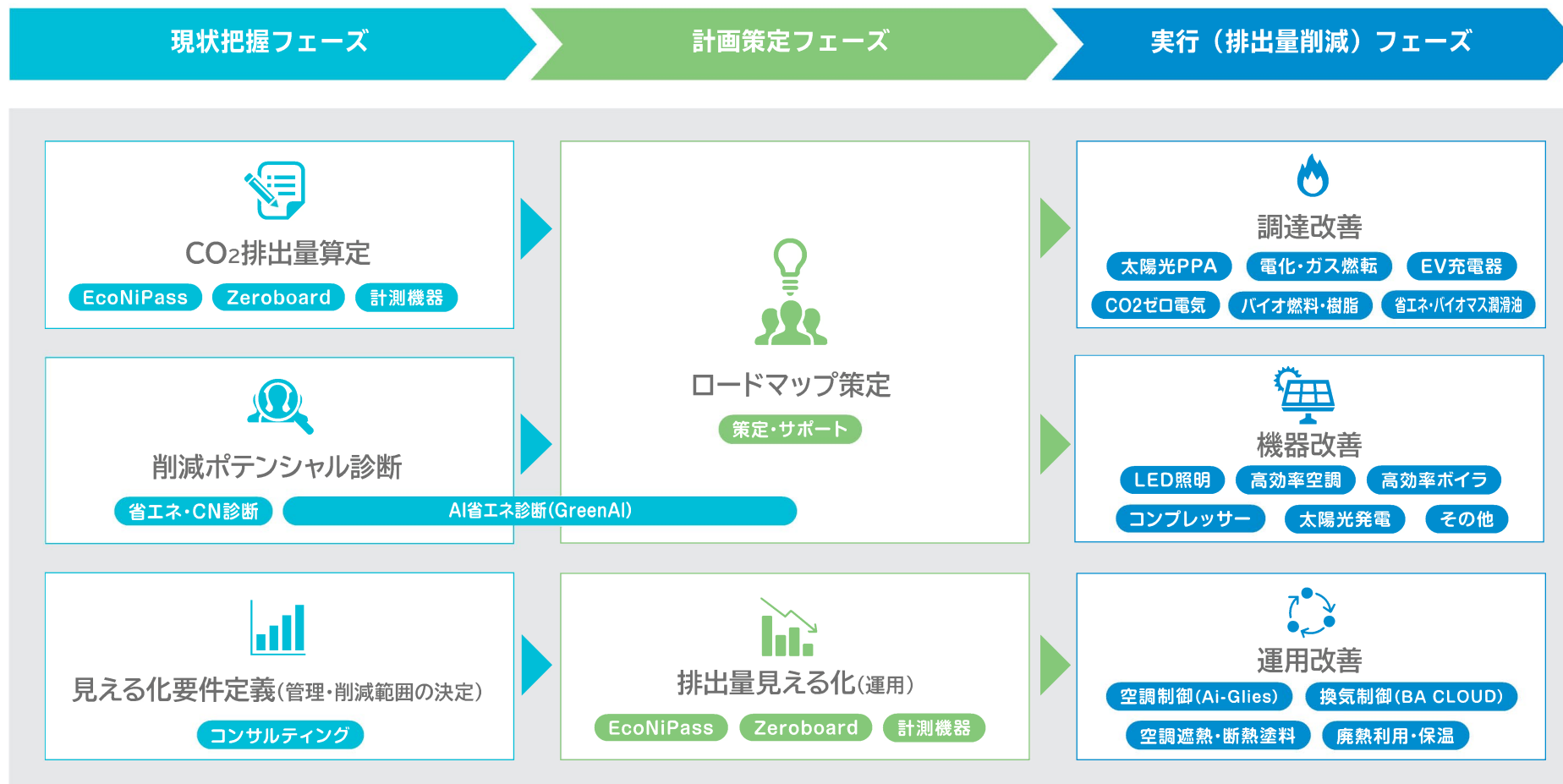
出典：「カーボンフットプリント ガイドライン」(環境省)
<https://www.env.go.jp/content/000124385.pdf>

「サプライチェーン排出量」(環境省)
https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply_chain/gvc/files/SC_syousai_01_20230301.pdf を加工して作成

「カーボンフットプリント ガイドライン」(環境省)
<https://www.env.go.jp/content/000124385.pdf> を加工して作成

鈴与商事のトータルサポート

当社はおお客様のカーボンニュートラル化に向けてワンストップでトータルサポートし、お客様の企業価値向上に貢献致します。



現状把握フェーズ

計画策定フェーズ

実行（排出量削減）フェーズ

可視化

現状把握フェーズ

エコニパス CO₂排出量可視化プラットフォーム「EcoNiPass」 Scope1・2

エコニパス
EcoNiPassはExcelフォーマットにエネルギー使用量を入力してアップロードするだけで、**安価に・簡単に**クラウド上の分かりやすい画面でCO₂排出状況を確認できます。複数の事業所がある場合は、**報告・集計の業務負荷も軽減**できます。

CO₂排出量可視化プラットフォームサービス

EcoNiPass

初期費用0円、
月額**4,800円**(税込5,280円)

複数事業所の連携機能を標準搭載

簡単操作と直感的なダッシュボード

各事業所は月額**1,500円**/事業所(税込1,650円)

※年間契約が必須となります

EcoNiPassの3分紹介動画は
こちらから(スマホ)



EcoNiPassオプション機能

- 1 CFP(カーボンフットプリント)算定機能:製品あたり・設備あたりのCO₂排出量算定
- 2 省エネ法対応機能:事業所ごとのCO₂とエネルギー使用量を一括集計

※オプション機能は個別見積となり、別途費用が発生いたします

ゼロボード GHG排出量算定・可視化ソリューション「Zeroboard」 Scope1~3

ゼロボード
ZeroboardはScope1~3の算定ができ、**データの精緻化や算定の高度化**に取り組む企業に評価されています。**国内外**のサプライチェーン排出量をクラウドで算定・可視化でき**水資源や廃棄物の量**などの登録も可能で、各種レポート機能の出力にも対応しています。

Zeroboard

CO₂データ
連携へ
サプライチェーン
全体のCNへ



現状把握フェーズ

計画策定フェーズ

実行（排出量削減）フェーズ

コンサルティング

計画策定フェーズ

AI省エネ診断

AIツールを活用し、工場やオフィスのエネルギー使用状況を解析。現地訪問なしで、スピーディーかつ安価に、100~150件もの施策をご提案。それぞれの削減効果まで試算が可能です。



省エネ診断が大きく変わります!

一般的な診断	AI省エネ診断
【時間】調査・試算に時間がかかる	【時間】 現地診断不要! AIが削減効果を試算!
【金額】コンサルだと高額	【金額】 3万円/拠点
【施策数】20~30	【施策数】 100~150 早い! 安い! 多い!

1600個の省エネ施策からご提案!

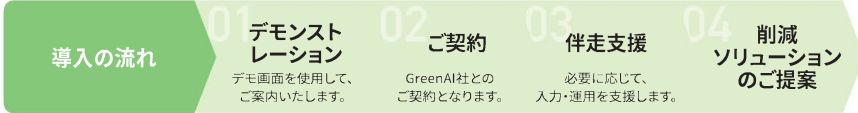
脱炭素計画策定システム「Green AI」

GreenAIのメリット

- 人手・時間・コストをかけずに脱炭素計画を策定できます!
- 見える化後の省エネ/省コスト/省CO2を徹底サポート!



コスト	・システム利用費11万円/月・拠点(税込) 最初12カ月は 3万3千円/月・拠点(税込) ※月々での契約解除が可能です。
人手・時間	・省エネ施策を調査する時間は ゼロ



鈴木商事は、見える化 ▶ 削減計画策定 ▶ 削減ソリューションの提案 ▶ 導入施工まで一気通貫でご提案致します!

CO₂
削減

実行（排出量削減）フェーズ

省エネ・省コストを同時実現する機器改善、調達改善のご提案

機器改善

照明や空調は一次エネルギーを大量に消費する上に、生産量とは無関係に固定費としてエネルギーを消費しています。この部分の改善に着手することで、省エネ・省コストの推進、CO₂排出量の削減に大きく貢献が可能です。



LED照明



空調



受電設備



ボイラ

調達改善

CO₂削減効果・電気代削減効果が大きく、長期的に安定した効果が見込める太陽光発電の導入やエネルギー・燃料の転換（電化、ガス化）、車両EV化に伴うEV充電器の設置、省エネ・バイオマス潤滑油への切替、バイオ燃料・樹脂、再エネ電気、CN-LNGの導入などの調達面を改善することで、CO₂削減に貢献します。



太陽光発電設備



蓄電池



EV充電器



LNG

カーボンニュートラル商材のご紹介

1

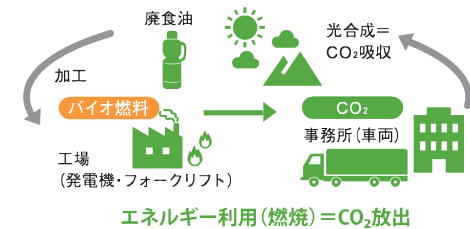
当社では、持続可能な未来に向けて、温室効果ガス排出量を削減するための商材・サービスを幅広く取り扱っています。

Scope 1

調達改善

バイオ燃料

主に植物（バイオマス）を原料に製造されたバイオ燃料は、カーボンニュートラル社会の実現に貢献することが期待されています。原料となる植物が成長過程であらかじめCO₂を吸収しているため、燃料燃焼時にCO₂を排出しても大気中のCO₂はこれまで以上に増えないようにすることをコンセプトに開発されています。当社では株ユーグレナ社の次世代バイオ燃料「サステオ（品質は2号軽油）」をご提供、軽油に混合してお使いいただけます。



LPGへの燃料転換

重油や灯油などの石油系燃料からLPGへ燃料転換をすることで、約15%のCO₂削減が見込まれます。重油タンクの老朽化やボイラ更新のタイミングでの切替をおすすめしています。



A重油ボイラ

LPG

※CO₂削減効果は現行機器の状態や選定機器など諸条件により異なります。

Scope 1

機器改善

ボイラ

A重油やC重油焚き蒸気ボイラから、CO₂排出係数の低いガス焚きへ転換することで、大幅にCO₂排出量を削減することが可能です。

小型貫流ボイラ

- 最新機種のスぺックは、ボイラ効率98%
- 多缶設置されたボイラシステムにおいては、システム効率100%を達成
- 新型缶体の採用とバーナ高出力化により、低NOx、低COを実現

更新例

A重油焚き水管ボイラ→小型貫流ボイラ(LPG)
燃料転換での機器改善に加え、運用面からの改善もご提案します。

蒸気配管・バルブの保温

着脱可能な保温ジャケットを取り付けることで、熱放散の防止に繋がります。約5~10%のCO₂排出量削減が見込まれます。

木質バイオマスボイラ・廃棄物系バイオマスボイラ・バイオガスボイラなどSDGs関連のボイラ提案も可能です。



燃料使用量(現状)	600kl/年
燃料使用量(改善後)	182kl/年
CO2削減量	435t-CO ₂ /年
CO2削減率	27%



Scope 2

自社が使用する電気・熱由来のCO₂などの削減

機器改善

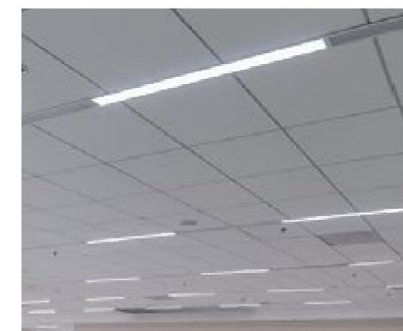
空調/EHP 更新

更新推奨時期を超過した空調機器(EHP)を最新の高効率機器に更新することで、電気使用量を削減し省エネ・省CO₂に寄与します。約10~40%のCO₂排出量削減が見込まれます。機器改善と合わせ、適切なエネルギー利用となるような運用改善のフォローいたします。



LED更新

LEDは寿命が長く(一般的に40,000~50,000時間)、交換回数が減ることで製造・運搬にかかるエネルギーとCO₂排出も削減されます。また、LEDは発熱量が低いため、特に夏場は冷房の使用エネルギーを抑える効果があり、間接的に電力削減・CO₂削減に貢献します。



その他の取り扱い

- LED ●変圧器 ●コンプレッサー ●チラー ●エネルギーマネジメントシステム

いずれの機器も単なる更新ではなく、省エネ・省CO₂に繋がるような運用改善のフォローを行います。

Scope2

自社が使用する電気・熱由来のCO₂などの削減

調達改善①

太陽光発電

お客様の使用する電力を太陽光由来とすることで、電気料金の削減、脱炭素化の推進をサポートします。

PPAモデル(第三者保有モデル)

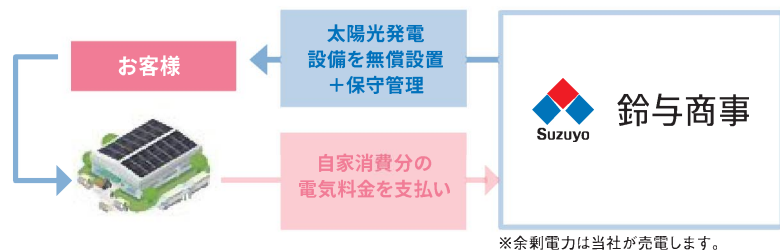
お客様の屋根をお借りし、鈴与商事が太陽光発電設備を所有して設置する販売手法です。

自己保有モデル(需要家保有モデル)

当社ではEPC(設計・調達・施工)及びO&M(保守・メンテナンス)を一貫してご提案可能です。

PPAの メリット

- 初期投資+維持管理ゼロ
- 安価で安定した再生エネルギーを利用
- 契約満了後の豊富な選択肢(契約更新・無償譲渡)



調達改善②

環境配慮型の電力メニュー

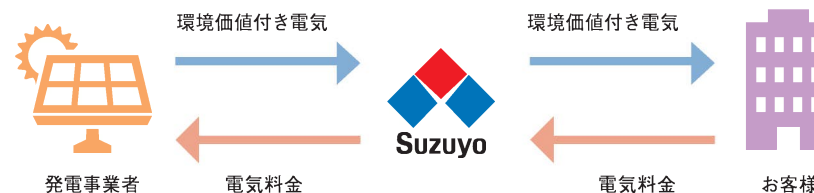
環境配慮型の電力供給を通じ、電気使用によるCO₂排出量の低減をサポートします。

証書型(通常電気+環境価値)

通常の電気供給に、非化石証書等の環境価値を付加することにより、実質的にCO₂ゼロエミッション化、または実質的に再生エネルギー化した電気を供給します。

再生エネルギー利用型(再生エネルギー+環境価値)

再生エネルギーを発電業者から直接購入したいお客様向けに、お客様の敷地外で発電された再生エネルギーを環境価値と一体でお客様に供給します。これにより、自社で再生エネルギーを所有できないお客様でも、間接的に再生エネルギーを活用することができます。



Scope 2

調達改善③

省エネ型オイル

省エネ型の油圧作動油やグリースは、油温上昇の抑制による油剤の長寿命化や機械の摩擦損失を低減することによる電力消費量の削減を通じて、省エネに寄与します。また、機械や部品の寿命延長が期待でき、ランニングコストの低減、オイル交換頻度を減らすことでの省人化や廃油の削減にもつながります。

Sハイランド SE-P



省エネ型耐摩耗性
スラッジレス作動油

消費電力量を
平均4%削減

省エネに貢献

他社同等品比較でも効果は抜群です。
油圧ポンプで使用する電力を
平均4%削減します。



Scope 3

調達改善

バイオマスプラスチック

バイオマスプラスチックは、生物由来の再生可能な有機資源 (=バイオマス) を原料としており、燃やすと CO₂ は排出されますが、植物 (バイオマス) の成長過程で CO₂ を吸収しているため、大気中の CO₂ の増減に影響を与えません。当社では、原料を化石燃料ベースからバイオマスベースに変更して CO₂ 削減に貢献できる植物由来の高性能ポリアミド『EcoPaXX®』や、普段お使いの PP や PE 原料に添加するだけで CO₂ 削減に貢献できる工業用穀物由来のバイオマス添加材『バイオノボン』を提供しています。



バイオマスオイル

植物由来の基材を原材料として採用することで、商品ライフサイクルで発生する CO₂ 排出量の低減に寄与します。当社では、炭素と水素のみで構成されるバイオマス基油を 100% 使用した『バイオマス油圧作動油』、『バイオマスグリース』、『バイオマスディーゼル油』を取り扱っております。これらのバイオマスオイルは、従来の一般的な潤滑油・グリースと比較して商品ライフサイクルにおける CO₂ 排出量の削減と高い省エネルギー性を実現します。



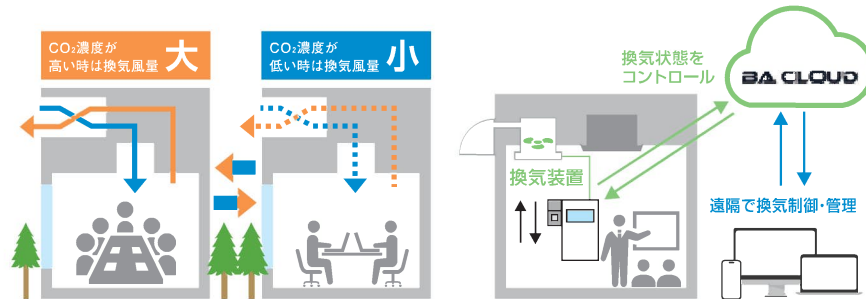
PICK UP!

特集1

換気・空調の電気代・ガス代を最大80%削減!

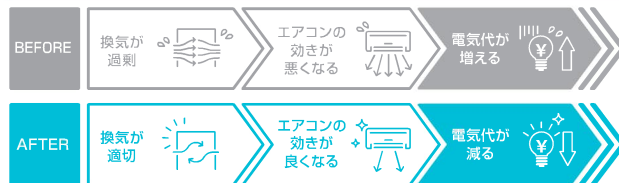
換気制御システム『BA CLOUD』(ビーエークラウド)

最先端のIoT技術を利用したビルオートメーションシステムで、換気装置に設置したIoTコントローラーを、クラウドサービスで遠隔監視・制御し、換気・空調のエネルギーロスを最大80%削減します。



無駄な換気を減らして外気負荷が軽くなれば、大きなエネルギー削減効果が期待できる。

+ 温室効果ガスが減る



無駄な換気による、空調のエネルギーロスを最大80%削減することで、電気代の削減だけでなく、環境に配慮した運用も可能にします。

特集2

空調の電気代を最大20%削減!

空調制御システム『Ai-Glies』(アイグリーズ)

業務用空調機器をピンポイントで自動制御し、空調由来の電力使用を大幅に削減するシステムです。快適な室内環境を維持しながら、電気料金の基本料金・使用量料金の両方をカット。CO₂排出削減による環境貢献も同時に叶え、SDGsへの取り組みにもつながります。

1 電気「使用量料金」削減

気候・不快指数に合わせて空調稼働を冷暖房から「送風」にすることで、送風を入れた分だけ電気使用量料金を削減します。

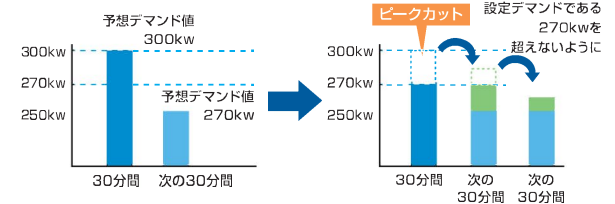


すごく寒い ~54	肌寒い 55~59	何も感じない 60~64	心地よい 65~69	暑くない 70~74	少し暑い 75~79	暑く汗がでる 80~84	すごく暑い 85~
10%	10%	20%	30%	30%	20%	20%	10%



2 電気「基本料金」削減

契約電力が高圧の場合、基本料金は1年の内の最も電力を使用したわずか30分間の電力需要で決まっています。ピークをカットして基本料金を削減します。



導入事例1

BA CLOUD

ホテルの営業を止めることなく換気制御で省エネ・光熱費削減に成功



ブリーズベイ静岡株式会社
ホテルグランヒルズ静岡

業種 **宿泊業・飲食業** **サービス業**



機械室に設置しているBA CLOUD本体

導入前の状況

1. 30年程前の設備が多く最新機種と比べると省エネ性能が低い。
2. 省エネに取り組みたい気持ちはあるが、お客さまの宿泊・宴会の予約を優先したい。
3. 設備改修や省エネ機器の設置で営業を止めることは避けたい。

要件や選定の決め手

1. ホテルの営業を止めずに制御システムを設置できること。
2. 空気環境の状態をセンサーで監視しながら自動制御するため、お客さまが過ごす環境やスタッフの働きやすさに影響しないこと。
3. 導入による削減効果の見込が、全16系統の対象設備に対して▲45.8%/年の光熱費削減と大きかったこと。

導入による効果

1. 先行導入した厨房2系統で▲2.6百万円/年(年換算)の削減を達成。
2. 厨房スタッフの作業環境は維持しながら省エネを達成。

導入事例2

Ai-Glies

利用者さまの快適さを維持しながら空調制御で省エネ・光熱費削減に成功

社会福祉法人王寿會

業種 **教育・医療・福祉**



導入前の状況

1. 省エネ・省コストに関してはできる限りの対策を行ってきた。
2. 空調利用に関しては、利用者さまの快適さが最優先。むやみに温度管理を厳しくすることは難しかった。

要件や選定の決め手

1. 自動制御への懸念はあったが、利用者さまに直接かかわるエリアには優先順位を設定できることの説明を受け、少しずつ払拭された。
2. 長年付き合いのある鈴与商事から細かな説明を受けることができた。
3. 導入しやすい価格帯であった。

導入による効果

1. 空調をよく使う時期で▲9,890kWh/月(▲20%)の電力量削減
2. 利用者さまの過ごしやすい環境は維持

この街と、未来へ

『共生』の精神に則り、お客様が抱えるCO₂削減の課題解決を通じて、
『持続可能な社会・地域の実現』に貢献します。



鈴与商事株式会社

エネルギーシステム営業部
静岡県静岡市葵区栄町1番地3 鈴与静岡ビル
TEL : 054-663-3390
MAIL : solution-info@ss.suzuyoshoji.co.jp

